

報道関係各位

2019年10月24日
ザ・ハワード・ヒューズ・コーポレーション

ワードビレッジとハワイ州観光局、ハワイ・オープンの共同スポンサーに任命
～世界トップクラスのテニスプレイヤーが競うトーナメントを12月26日～28日に開催～



PRESENTED BY WARD VILLAGE.
AND HAWAII TOURISM.

全米で不動産開発を手がけているザ・ハワード・ヒューズ・コーポレーション（本社：米国・テキサス州）は、現在ハワイ州ホノルル、カカアコにて開発を進めているマスタープランコミュニティ「ワードビレッジ」がハワイ州観光局とともに「ハワイ・オープン」のスポンサーに任命されたことを発表します。

本トーナメントでは、ATP 世界ツアー・トップ 10 の錦織圭選手、全米オープンチャンピオンの Bianca Andreescu 選手、通算 3 勝チャンピオンの Angelique Kerber 選手、2019 豪州オーストラリアオープンセミファイナリストの Danielle Collins 選手、2017 ウィンブルドンセミファイナリストの Sam Querrey 選手、2016 ウィンブルドンファイナリストの Milos Raonic 選手、日本の土居美咲選手、豪州の Jordan Thompson 選手など、世界のトッププロテニスプレイヤーが出場します。

ザ・ハワード・ヒューズ・コーポレーションが開発を進める 60 エーカー（約 7 万 3 千坪）に及ぶマスタープランコミュニティ、ワードビレッジは今回初めてハワイ・オープンのスポンサーとなります。Architectural Digest 誌より「Best-Planned Community in the United States」に選ばれたワードビレッジは、オアフ島の南岸に沿って開発が続いているウェルネス、サステナビリティ、そして活気あふれるコミュニティの創造に焦点を当てた複合再開発コミュニティです。

ザ・Howard・Hughes・コーポレーション ハワイ・プレジデントであるサイモン・トレーシーは、「ワードビレッジによる初のハワイ・オープンのスポンサーシップは、当社がコミットするウェルネスおよびアクティブなライフスタイルを重視するコミュニティ形成を体現しています。国際的に高い評価を得ているこのテニストーナメントを支援することで、世界トップクラスの選手をホノルルに招待することができ光栄です。」とコメントしています。

ハワイ州の観光事業を管理提供するハワイ州観光局（HTA）は、2016 年以来サポートしているハワイ・オープンのスポンサーとして今年も参画します。ハワイ州観光局は、州全体の観光政策・指針を設定し、州の観光マーケティング計画およびプログラムの開発と監督を担っています。ハワイ州観光局は、コミュニティ、旅行者、接客業の利益を確保しながらも、ハワイ観光の利益創出に取り組んでいます。

また、ハワイ州観光局 CEO クリス・テイタムは、「4 年連続でハワイ・オープンのスポンサーとして、世界レベルのテニスをハワイに招致することができて嬉しく思います。USPTA ハワイ部門とのコラボレーションは、地元の熱意あるプロアスリートらが参加する青少年テニスクリニックも支援しております。さらに、世界トップテニスプレイヤーらの試合では、地元の若者の中からボールキッズが選出されます。」と述べています。

試合のチケットは間もなく発売、枚数限定の VIP パッケージはすでに発売開始しています。

トーナメントのより詳しい情報は、www.hawaiitennisopen.com をご覧ください。

Facebook : hawaiitennisopen、Twitter : @hitennisopen、Instagram : @hawaiiopen でハワイ・オープンをフォローしてください。

ワードビレッジについて

ザ・Howard・Hughes・コーポレーションが開発を進めるワードビレッジは、カカアコ地区のダウントウンとワイキキの間のホノルル中心部に位置する、海岸沿いに広がる 60 エーカー（約 7 万 3 千坪）のマスタープランコミュニティです。この地が育んで来た歴史をたたえ、ワードビレッジは持続可能なコミュニティの開発、類稀な建築様式、ハワイ伝統文化の継承、公共スペースの確保において、常にハワイの最先端に位置しています。近年では、街路樹のある歩道とバイク・レーンが、広大なビーチパークと活性化が進むケワロ・ハーバーへのアクセスとして整備されました。2014 年のセールス開始以来、ワードビレッジでは現在 1500 戸以上の住居販売または契約を完了。全てが完成すると 100 万平方フィートのリテールスペースと 4500 戸以上の住居を有するこのプロジェクトは、全米住宅建設業者協会より「マ



スタープラン・コミュニティ・オブ・ザ・イヤー」、に、Architectural Digest 誌より「Best-Planned Community in the United States」に選ばれています。

近年のホノルルへのさらなる住宅需要の高まりを受け、現在ビレッジ内では、ワイエア®、アナハ®、アエオ®、ケ・キロハナ®の4つの複合レジデンシャルタワーが完成しており、ま、ハワイならではの太平洋を見晴らす絶景を望む住宅、公共スペース、歩行者が安心して歩ける歩道なども完備。ワードビレッジはホノルルの新しいショッピング&ダイニング・スポットとして注目を集め、近隣コミュニティの活性化に寄与しています。2018年、ハワイ初の、家具家電が完備された完全なターンキー・レジデンス「アアライ」のセールスが成功を取めたことに続き、ワードビレッジでは、最新タワーのコウラが2019年7月に建設をスタート。アアライとコウラは、ワードビレッジにおける住宅の選択肢を更に広げることにな、ヴィクトリア・ワード・パークをはじめ、コミュニティをさらに活性化させるオープンスペース作りにも貢献しています。2019年5月には、このエリアで初の手頃な価格帯の最新レジデンスタワー、ケ・キロハナが完成しています。

アートとカルチャーは、ワードビレッジにとって大切な要素の一つです。コミュニティ内には、至る所でウォールアート、彫像、ハワイらしいエキシビションなどが楽しめます。人気イベントのホノルル・ビエンナーレも、ザ・ハワード・ヒューズ・コーポレーションが共同スポンサーとなり、今後もワードビレッジで開催する予定です。ワードビレッジは、環境認証制度であるLEED-NDのプラチナ認証を受けたハワイ唯一にして最大のマスタープラン開発事業です。未来へと続く健全なコミュニティ作りを目指し、他の開発では見られない公共施設の整備にも力を注いでいます。より詳しい情報は、<https://www.wardvillage.com/jp>をご覧ください。

ザ・ハワード・ヒューズ・コーポレーションについて

ザ・ハワード・ヒューズ・コーポレーションは、全米各地で商業用地、居住用地、および複合施設の不動産の保有、管理および開発を行う米国企業です。受賞歴のあるプロジェクトの多くは、米国有数のマスタープランコミュニティとして知られており、運営や開発に携わったプロジェクトには、ニューヨーク州のシーポート地区、メリーランド州コロンビア、テキサス州ヒューストンのザ・ウッドランズ、ウッドランド・ヒルズおよびブリッジ・ランド、ラスベガスのサマーリン、そしてハワイ州ホノルルのワードビレッジなどがあります。ハワード・ヒューズのポートフォリオは、市場のニーズにマッチした物件を迅速に開発するよう戦略的に計画されており、その結果、国内で最も実力のある不動産開発企業の一つとしての地位を築き上げました。革新的な開発コンセプトを提案し、優れたデザイン性とコミュニティの文化的生活を提供することに注力し続けています。ザ・ハワード・ヒューズ・コーポレーションは、ニューヨーク証券取引所でHHCとして取引されています。



ハワイ州観光局について

ハワイ州観光局は、観光産業支援を戦略的に管理するハワイ州政府機関です。1998 年創立以来、ハワイの主要産業や大手企業をサポートしてきたハワイ州観光局は、持続可能な観光産業および、州全体の住民とコミュニティにもたらす利益の確保に貢献しています。

ハワイ州観光局のより詳しい詳細は、www.hawaii tourism authority.org をご覧ください。ハワイ州観光局の最新情報は Facebook、Instagram、Twitter (@HawaiiHTA) および YouTube チャンネルをフォローしてください。